

# カムカムはっぴい

平内町漁業協同組合様  
合併四十周年記念碑製作

発行元  
石 銘 地 番 柳  
青森市堤町 1-3-16  
TEL 017-775-1483  
FAX 017-723-5756  
フリーダイヤル  
0120-75-1483



右の写真は昨年の十月に当社で施工した記念碑です。自然石を使い雄大な自然との調和を表しています。当社にはお墓以外にたくさんの方の記念碑を手がけてきた職人がいます。銘板をはめ込むために本体石の切削加工をしたり、銘板にゴム

シートを貼り彫刻文字部分を一字ずつ切り抜いたり、技術が試される作業となりました。



設置当日、トラックへ記念碑を載せる際、クレーンのタイヤがベシヤらつと潰れるハプニング(パンクはしませんでした)がありました。なんと、記念碑の重量は九トンもあるのです。なので、切削加工などの前に石置き場から動かすのも大きな作業の一つでした。石の重さには漁協の方達の思いも詰まっていますのかな？  
この日は晴天に恵まれ、作業は慎重に進められました。漁協の方達も見守ってくれる中、設置は無事完了。

合併してから四十年続いてきた平内漁業協同組合。新しい記念碑はこれから先何十年も漁協を見守っていつてくれることでしょうか☆



## 耳より情報

実はこれからまたドカーンと放つ記念碑があるので。今回は青森にまつわる二つをコラボレーション。一月下旬にそのベールを脱ぐ前にいち早く情報をお届けします。

ある日、B氏はつぶやいていました。

『青森の夏といえばねぶた、冬といえばカーリング…』

そうなんです、ねぶたとカーリングのコラボ記念碑なんです☆

二月にバンクーバー五輪が控えているチーム青森改

めクリスタルジャパンと青森のカーリング界を盛り上げたいという思いから実行されました。記念碑は青森スポーツ会館に寄贈されます。ねぶたとカーリングがどのように共演するのか、どうぞお楽しみに♪

## イベントのお知らせ

番地ギャラリーではハーブ講座や絵手紙講座、古典インド音楽コンサートなど、イベントを開催しています。

二月中旬に「ひなまつりフラワーアレンジ講習会」を予定しております。ご興味のある方は当社へお問い合わせくださいませ。

フリーダイヤル  
0120-75-1483



※当社西側スペースの壁を皆様のいろいろな発表の場として開放いたします。

イベント紹介・作品展示・探し物などの掲示板としてご使用ください。

## パワーストーンのお話

誕生石にはどんな意味があるのか、パワーストーンの扉を開けてみましょう♪  
一月の誕生石

### 【ガーネット】

黒みがかつた深い赤色はざくろの実を連想させることから、別名「ざくろ石」と呼ばれています。

努力、着実、向上、繁栄を示し、エネルギーを沸き上がらせる作用があり、同様の働きを持つルビーに比べるとバイブレーションが穏やかなため、やさしい気持ちにさせてくれます。ネガティブなエネルギーを放出して前向きな態度にしてくれる作用もあるそうです。

これだけが全てではありませんが、石には深い深い意味があるのでですね。

次号は二月の誕生石「アメジスト」についてです。

二〇一〇年始動

新年明けましておめでとうございます。



みなさん、新年いかがお過ごしでしょうか？ 家族でワイワイ賑わったり、初詣へ行った方もいらつしやるかと思えます。

我が社では仕事始めに二〇一〇年の抱負を社員全員から聞いてみました。

では、さっそく発表♪  
**番地常夫(社長)**  
①日本一の石屋になる。

日本で一番だと自信を持つものを身につける。

②「憧れのハワイ航路」を本町ではなく、ワイキキビーチで歌う。

着実に成長する会社となり、三年以内に全社員でハワイに行きたい。



③身の回りをすばやく片付ける。  
**高松隆(営業担当)**

①びじゅある系ダンディ・タカマツとして芸を磨く。人間力ある墓石営業マンを目指し夜な夜な自己研鑽にハゲむ。

②墓石ディレクター1級を取得する。合格率二十五％にチャレンジ！

③セラピーの勉強をする。お客様の気持ちが少ないので、お客様の気持ちが出来たら良いなと思っています。

**番地智子(業務担当)**  
①やはりダイエット。

狼少年化(フタおかん化?)して、います、体が資本です。すからまじ



②経営の見える化を目指す。結果をハッキリさせ、やる気アップ。

③「いいかげん」を「良いかげん」

苦しい時代ですが、いつも良い事を感じて生活していきたい。

**小笠原一徳(工場長)**

①腹筋を割る。健康のため体作りに励みスパーエースになる。

**成田雅英(技術主任)**  
①料理の鉄人になる。

毎日おいしい物が自宅で食べられて、子供の笑顔が見れるため。

②身の回りの整理整頓。家や車の中がすぐにゴチャゴチャするため。

**鹿内知治(彫刻担当)**  
①仕事の能力向上を目指す。お客様に喜んでもらえる商品作りをするため。

②新しい車が欲しいため貯金をする。

**丸山祐太(石材加工担当)**  
①畑を作る。

いろいろやったことがないことにチャレンジしたい。自給自足に目覚めたので。



②お金を貯める。

これから子供達にお金がかかるので節約を考えている。

**柴田麻希(営業担当)**

①今までよりも、もっと育児を頑張る。

もう一人子供が増え、二人に目を向けなければならぬから。

②ダイエットを頑張る。出産してから元の体重にすら戻っていないので。

**藤田啓子(営業担当)**  
①ダイエットに励む。

メタボ健診の為やせたが、その後キープできず今に至るので今年こそは結果を出したい。



**北村樹里(業務担当)**  
①挨拶をしつかりする。

人の親になってみて挨拶の大切さが身にしみています。

②笑顔が良くなる。子供には親の笑顔が良い

そうなので、あまり考えすぎでカリカリしないようにしたい。



さてさて、新しい年を迎え様々な抱負がありましたね。この抱負を胸に新しい一年を過ごしていきたい、どのような結果や変化があったか年末に振り返ってみたいと思います♪

社長からのあとがき

大正五年に祖父が石材業を始めてから九十四年になります。当社の直系は八戸市小中野にある番地石材工業で、父は三男で青森に店を任されて現在の番地銘石があります。振り返ると、いつの時代でも材料や機械や展示場より、そこに携わる人間が汗をかき知恵を絞って頑張ってきました。職人から社員に呼び方は変わっても、良いもの、良い状態をお客様にお届けし続ける、こんな会社を目指しています。

今月は社員の紹介です。お客様で良い社員に恵まれるなど感じています。これからも、永いおつきあいをお願い致します。